

TACPack®-15S4は容器内を一定時間-15℃以下に維持するデータを取得した定温小口輸送用のパッケージです。

製品構成 (断面写真)



外寸 (mm)	520x320x375
荷室サイズ (mm)	230x180x80
パッケージ総重量 (kg)	約7.3
蓄熱材	PATHERMO® CV-20 1300g 4個



50本立てバイアルホルダーを最大2個とバイアルを保護するクッション材の搭載が可能です。



本製品は、35℃環境下において-15℃以下を28時間維持できました。

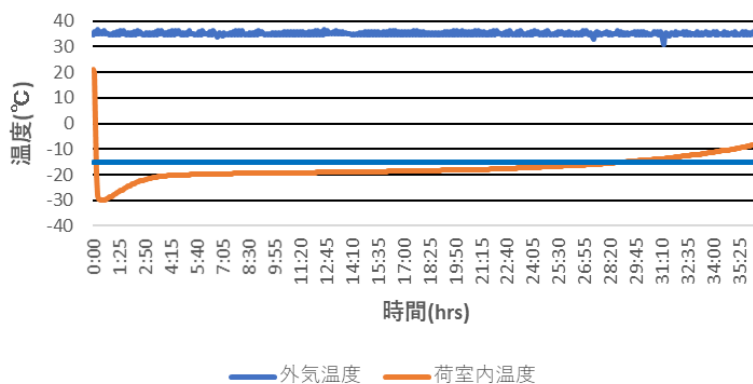
オプション



専用アルミカバー 折り畳みコンテナ

外装は専用のアルミカバーや折り畳みコンテナもご用意できます。

35℃環境下荷室内温度

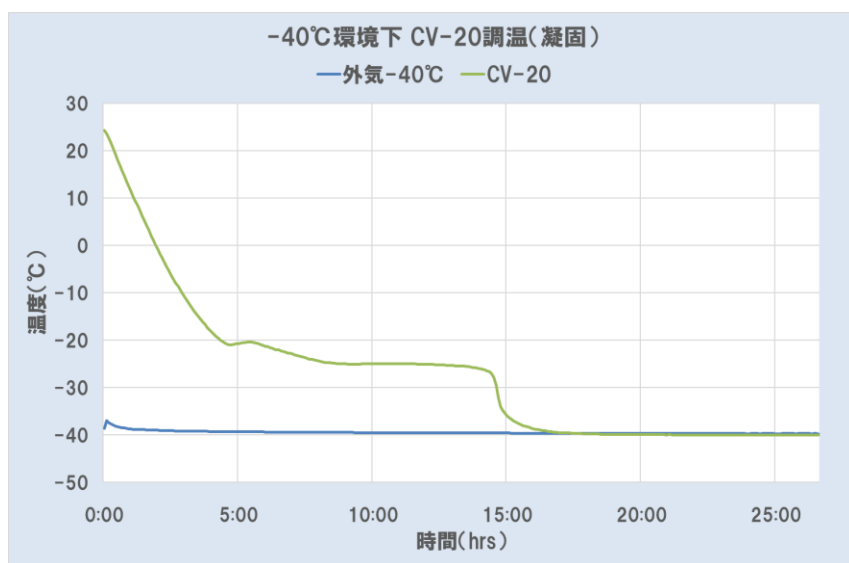


※上記温度測定は、社内試験結果であり製品を保証するものではありません。

TACPack[®]-15S4 パッキングマニュアル

	<p>① 断熱容器底部にプレコンディショニング済みのCV-20 2個と支持台を搭載する。</p>		<p>④ 予冷後、上部のCV-20を2つ取り出し、バイアルを搭載したホルダーを搭載する。</p>
	<p>② 断熱容器上部にプレコンディショニング済みのCV-20 2個を搭載する。</p>		<p>⑤ バイアルホルダーの上にクッション材を載せ、②の手順を行う。</p>
	<p>③ 断熱容器の蓋を閉め予冷を行う。(25℃以下の環境下で約30分静置下さい。)</p>		<p>⑥ ③の手順を行い外装材の蓋を閉じる。(段ボール箱の場合はテープ閉じ)</p>

カネカ潜熱蓄熱材 PATHERMO[®] CV-20 プレコンディショニング (調温)



●目標温度：-40℃凝固

CV-20の初期状態が融解(約25℃)の場合、-40℃の恒温槽内で20時間以上温調(冷却)し、CV-20を完全に凝固させる。

※「PATHERMO[®] CV-20」はラベルを上にして平置きにて凍結して下さい。

※弊社試験結果であり、SOP作成の参考資料としてご活用ください。

2021.4.1